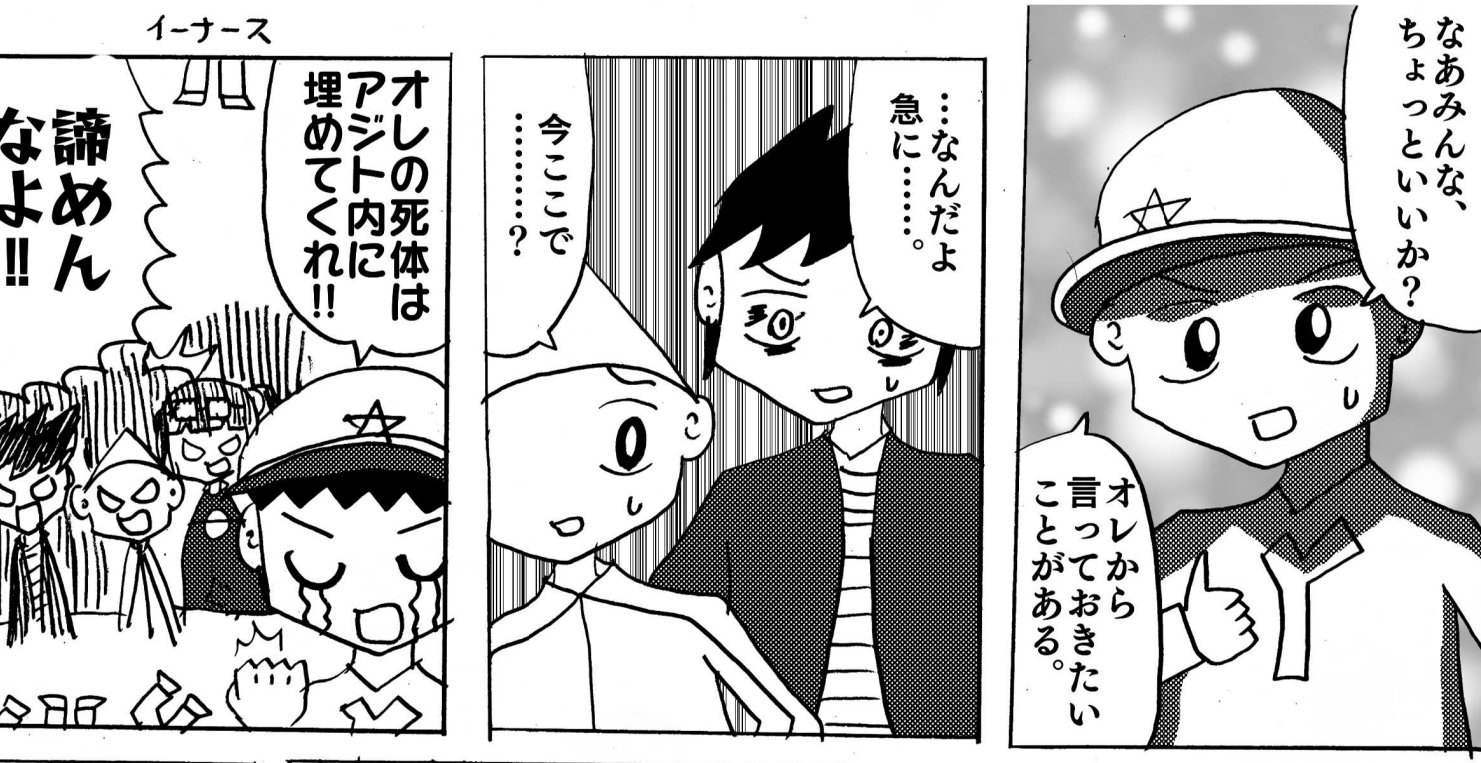
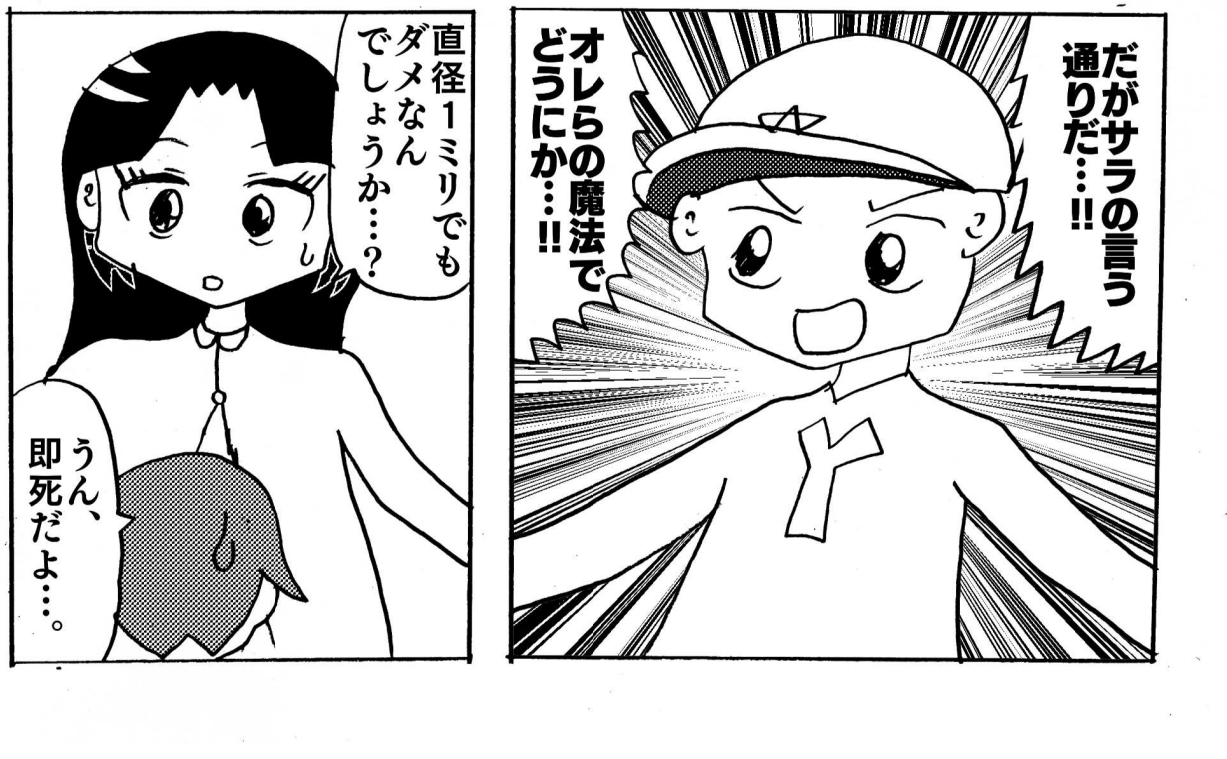
第43話
それが正義というのなら




なあみんな、ちょっといいか？
オレから言っておきたいことがある。
…なんだよ急に……。
今ここで……？
オレの死体はアジト内に埋めてくれ!!
諦めんなよ!!


だってムリだろあんなの。
だからって落ち着くな!!
こういう時こそチームワークが試される!!
それぞれの魔法を組み合わせろ!!
「こいつ真面目なこと言うんだ」みてぇな顔すんな!!

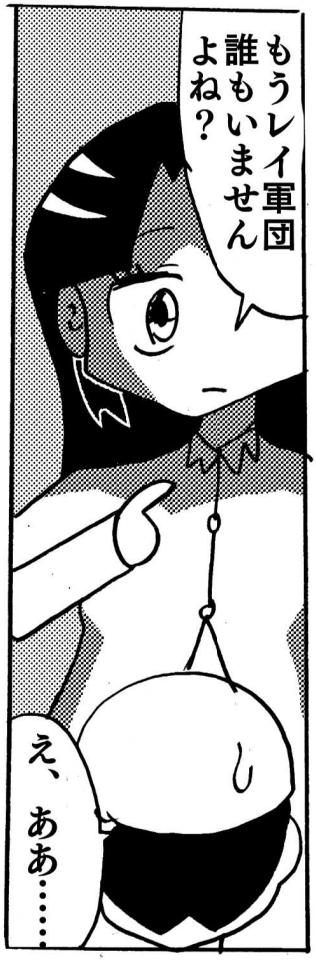

だがサラの言う通りだ…!!
オレらの魔法でどうにか…!!
直径1ミリでもダメなんでしょうか…？
うん、即死だよ…。
直径1ミリの霰を想像して下さい。さらに重力加速度と物理的重量が2乗平均で重なって
なるほど!! たしかにそれなら金属バット思いっきりぶつけた並みの
あっちょうちょ！


火炎魔法――!!
……オレに何しろと?
準備万端
火で燃やして瓦礫をスミにする!!
それもありっちゃありなんだがよ?
炭になろうとなくなんねえだろ…?
火山灰みてえの降ってくるだけだ。
一応ここアジト付近。
しゅぼっ
ごっ……
それは……
じゃあ常水!!
お~? オレの出番か~~?
手逆
水流でせき止める!!
あ…悪い、それだと…
アジト一帯全部…
大洪水だぜ?
あ…
まずいまずい!!
超次げ~ん!!
えっあ、はい!!
別次元に取り込んでしまう!!
そんなこと急に……
しかも今のボクの体力では……
もう限界です、ゴメンナサイ…
ぶんぶん
おっと…
そういやそうだったな…

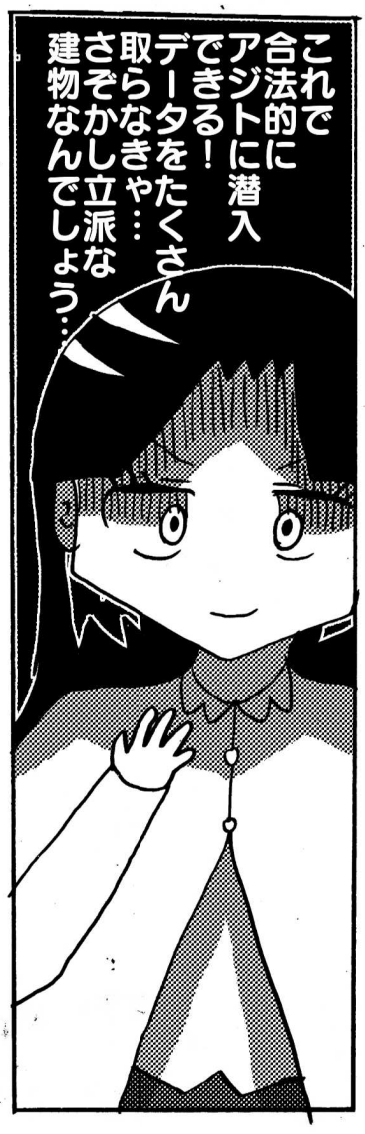

……。
おいっちにーさんしっ!!
うずうず
ちら?…
万事休すか。
ぬおーーーい!!
ダメ視無使残魔記私うる法憶!!!!!!!!!!!!
いや待てサラ……!!
あの瓦礫をどうにかする目的としては…
イーナスの光魔法もそうだけど、
言いにくいんだが、正直非実用的だろ…
サラさん認めようよ。
もおーーーぢぐじじょーーー!!!
負けず嫌い
おいおまえら、んなバカなことやってるうちに…
?。
YES
イエス!!
気づいてなかったのかよ……?


瓦礫がすぐそこまで来ているんだが。
人のーーん


あの――隊長さん私からいいですか？
何だよこんな忙しい時に……!!


もうレイ軍団誰もいませんよね？
え、ああ……


だったらアジトの中に入って、
ナキあたまい～～～!!
あ"
身を守ればいいのでは…？
サイズ小さいですし
あ"…。


これで合法的にアジトに潜入できる！
データをたくさん取らなきゃ…
さぞかし立派な建物なんでしょう…


ピンポーン♪
ユウヤ
ただの家じゃん!!

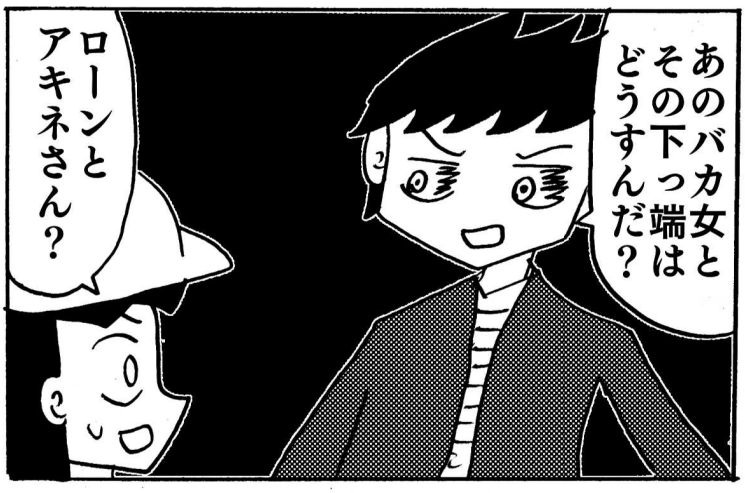

ただいま〜っ!!
インターホンの意味は……!?

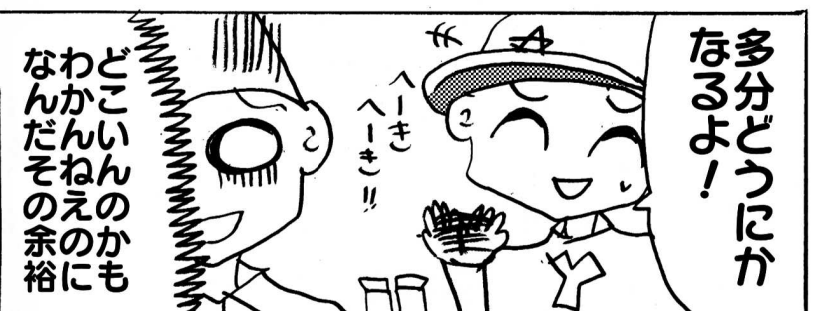

さあみんな、早く中に入って!


コスモスターのアジトって……


すっごい奇抜ですね…
銀帝万歳 レイ軍団
ねぎはいらぬか?
レイわ元年
ついさっきまでレイ軍団に好き放題荒らされてたからな…


これらはあとで直しておくとして…、
ひとまず全員入れたかな?


あのバカ女とその下っ端はどうすんだ?
ローンとアキネさん?


多分どうにかなるよ!
(ヘーキ ヘーキ)!!
どこいんのかもわかんねえのになんだその余裕


ただでさえ体力はもう限界なはずなのに……！
これ以上暴れたら本気で死んじゃうわよ!!
バカ女とその下っ端はというと
……ハァ……死ぬか死なないかは……
…関係ないんだ…ハア…
もう口で言ってもわかんないわね。
ごめんねアキちゃん、大人しくなって…
覚悟なさい!!
な……よけきれな……


暗黒魔法
がはっ
伊達に2年年上なわけじゃないのよ……
メア・ネリア
闇槍撃!!
仲間じゃなかったのか……？？？

……これでもう大丈夫…

ふら……

ばたっ

…勝手に両方倒れやがった…

おいローン…聞こえてるか？

リア!! オレらは出口を探すぞ!!

…リア…!?

わわうぃえううああああああう

ちょっと何いってるのかわからねい

よしとりあえずひっくり返れ。

そいつらは敵だ!! オレらが助ける義理もねえだろ!!

（レイさんも助けないとけねえし）

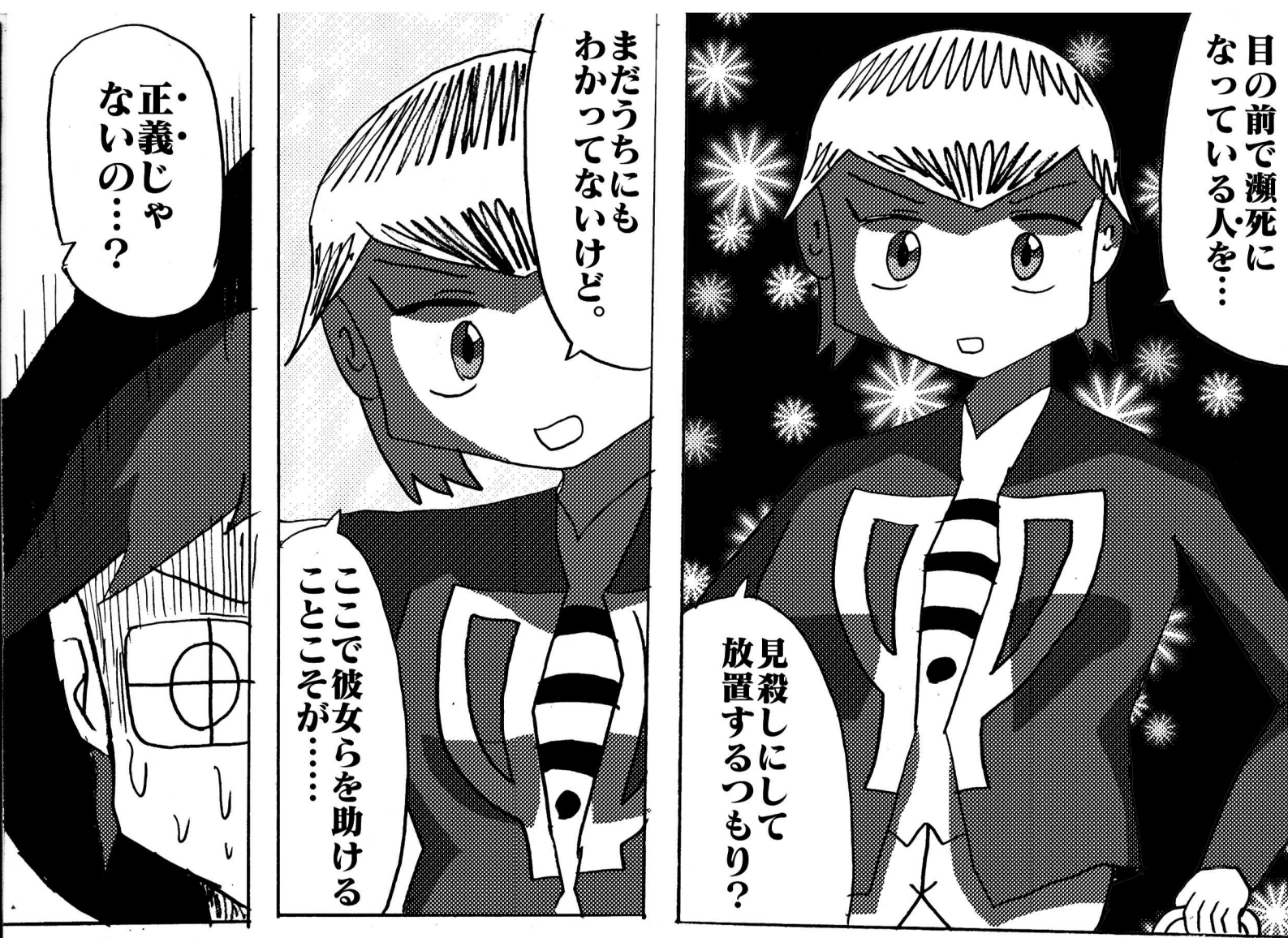
おいリア聞いて……

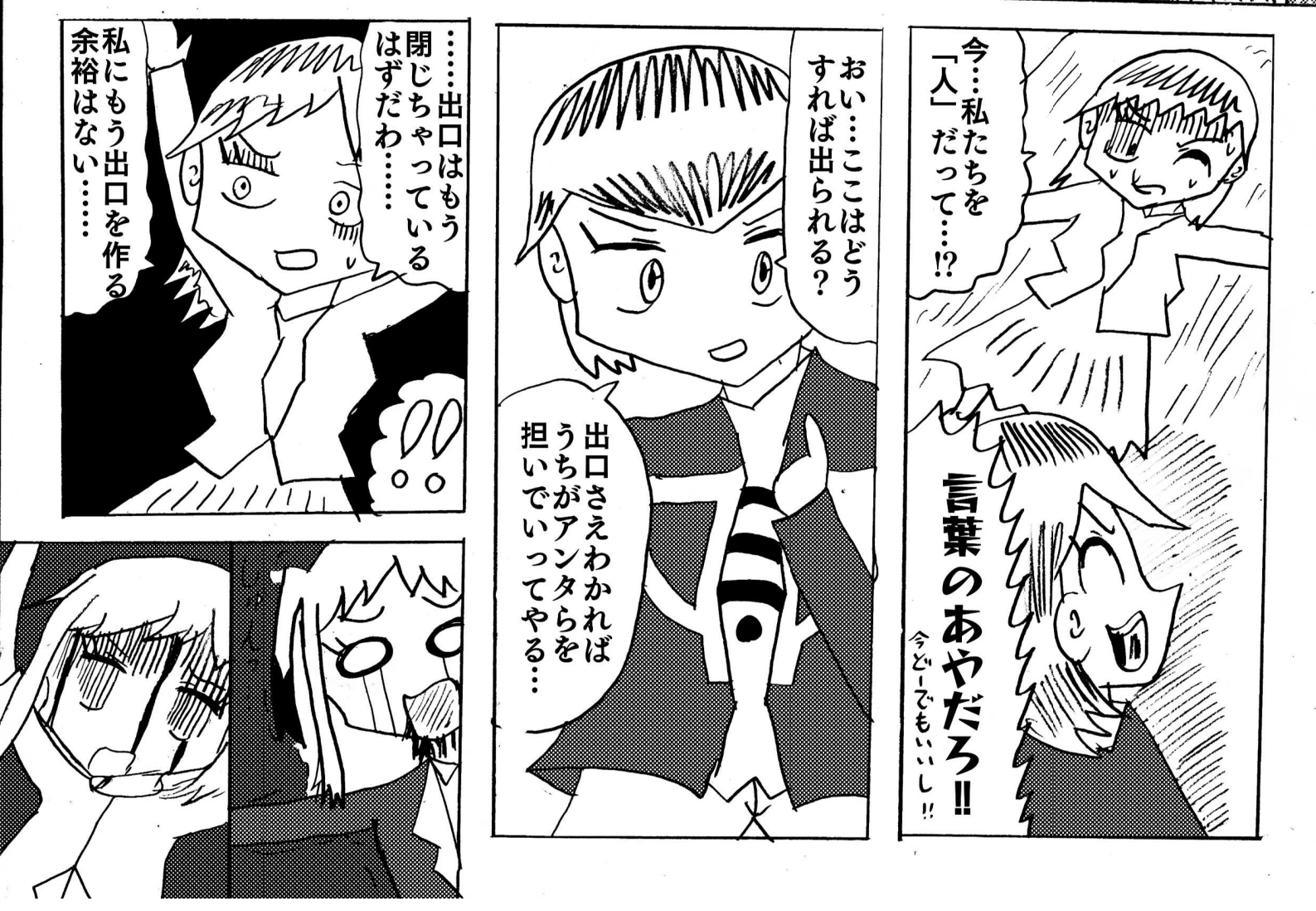
わかってるってば!!

レイさんを助けないといけないのもわかるし、

こいつらが敵ってこともわかる。

でも…


目の前で瀕死になっている人を…
見殺しにして放置するつもり？
まだうちにもわかってないけど。
ここで彼女らを助けることこそが……
正義じゃないの…？


今…私たちを「人」だって…!?
言葉のあやだろ!!
今どーでもいいし!!
おい…ここはどうすれば出られる？
出口さえわかればうちがアンタらを担いでいってやる…
……出口はもう閉じちゃっているはずだわ……
私にもう出口を作る余裕はない……


ただ…内部から破壊すれば…
少しだけ現世への狭間が開くかも。
内部からの破壊……!!
……。
ゲイン
円盤包丁(ディスクナイフ)…
ノーマライゼーション
順撃!!
ザクッ
…これだけじゃビクともしないか…
すっげえ傷ついてますが…。
もううちもそこまで万全なわけじゃない!!
リア……他のやつらを守れ……。
そして技気レベル3 乱撃!!


……オレの残された時間で……
出口を作れるか……。
リア…お前は知らないだろうが…
え……？
実はまだ私が立てること!?
黙れダークバード。
覚醒の目が開いた人工生命は…
その後25年目で死ぬそうだ…。
え…でも兄ちゃんその目は……
お前と出会った時からだな…
父さんの死後部屋を漁ったら偶然発見した…オレらは使い捨ての量産用だったらしい。
？

思えばオレらがあの時出会わなければ……

ふぇっ!?

あ…あ……

今のオレらもなかったよな……

あの時の約束は永遠に変わらない…

オレとお前は永遠の兄妹だ。

え…何いきなり言い出すの…？嘘だろ…？

だいたい25年でどうやって死ぬの…

同じ人工生命

さあな。だが何もせずに死ぬのならば、せめて夢をかなえて死にたいものだ……。

覚醒の目さえ開かなきゃ悩まされることはない…

そっちの準備はできたか…？今から出口を作る…

リア!! そしてダークバード二四!!

待って!! きっと生き延びる方法が…!!

その呼び方やめなさ――い!!

お前らをここから逃がす……!!

技気「鉄壁」!!

兄ちゃんも一緒に!!
早く……!!

ばばばばば

少々手荒で申し訳ありません…

R

ゴーン

どうかご無事で――っ!!

え!?
レイさん…!?

ちょっとリア!!
ごっ!!
重くなったわね…

レイさんだけ!?
兄ちゃんは!?

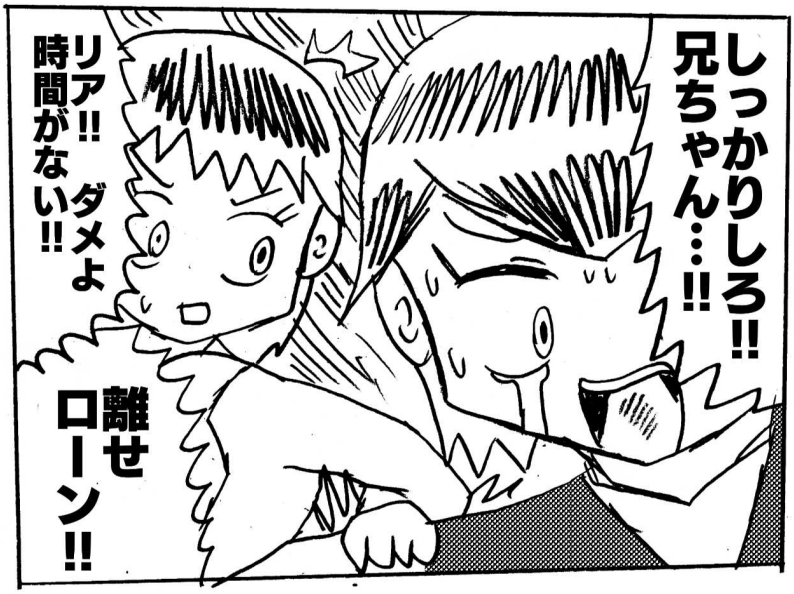

…なるほどな……。
「愛する人を守るため」……


これが一つの正義ならば…
リアが元気に生き続けられることこそが…


自分にとって…
自分が見つけ出した
正義の行動で
生涯を終える
ならば……

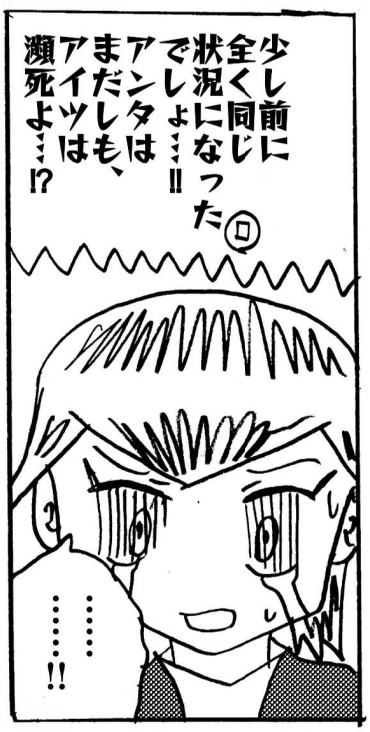

あ……
これもしや…
に…い
ちゃん……？

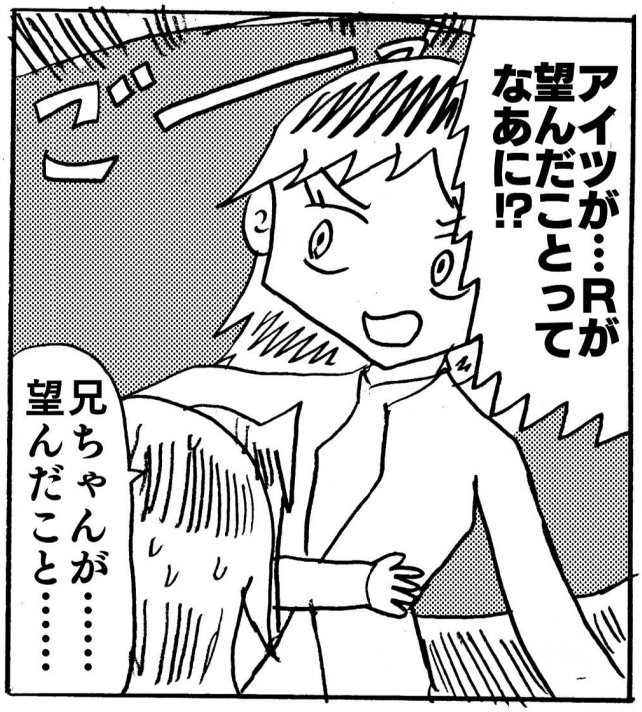

すしゃっ
……本望だ……


しっかりしろ!!
兄ちゃん…!!
リア!! ダメよ
時間がない!!
離せ
ローン!!





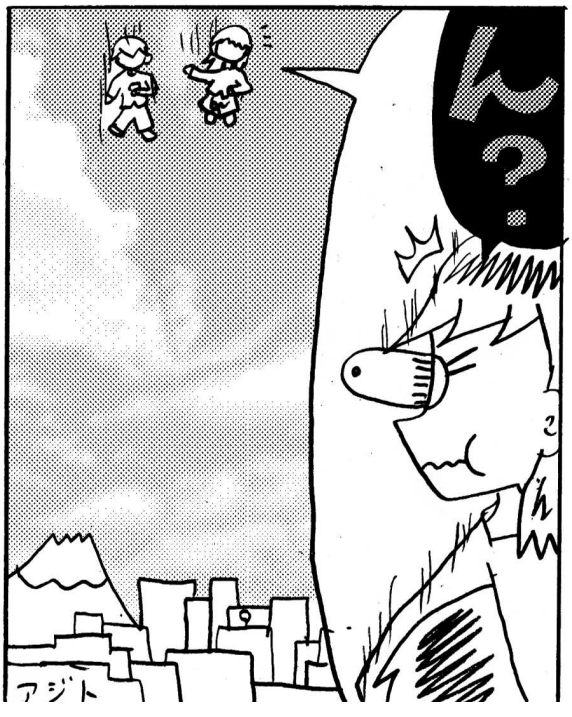






兄ちゃんがいたから…
生きてこれたのに……






あーーー